

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	垂井町立宮代小学校		
実 施 期 間	平成26年11月1日(土)～17日(月)		
実 施 概 要	① 親子ふれあい活動 ～災害時の生活についての体験活動 ② 地区文化祭参加 ～公民館主催の行事への参加 ③ 文化財清掃 ～ふるさと学習としての学校行事		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他(防災)		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数 ※①について	保 護 者	191	人
	地 域 関 係 者	22	人
実 施 状 況	① 家族参観日にPTA主催「災害時の生活体験」を開催した。いつやってくるかわからない災害に備え、日本赤十字社岐阜県支部、垂井町社会福祉協議会(日赤垂井町分区)、垂井町赤十字奉仕団のご協力のもと、ハイゼックスでの非常食作り、新聞紙でのスリッパ作り、小学生にでもできる応急手当の3つのコーナーにて親子で体験的な学習を実施した。その後、親子で感想交流を行い、災害時の対応について話し合った。 (11/9 保護者190人・地域関係者等22名) ② 地区文化祭に全校児童が絵画や工芸の作品を出品した。また、伝統委員会がこれまで練習してきた「宮代雨乞い太鼓」の発表(児童9名 地域の指導者5名)、盆踊りの発表(児童21名)を行った。 (11/16 保護者60人 地域関係者300人) ③ 学校行事として文化財清掃を行う。校区内の南宮大社境内及び真禅院境内を児童が清掃活動を行うとともに、寺社の歴史や文化財についてのお話を聞いた。 (11/17 児童225人 地域関係者2人)		
成 果 及 び 課 題	①について これまでの講演等の視聴参観を行ってきた親子ふれあい活動を体験的な学習に変えたことにより、親子でのふれあいが深まると共に防災意識の高揚を図ることができた。		